

事業者向け 児童発達支援自己評価結果

児童発達支援・放課後等デイサービス ギフテッド

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	78%	22%	0%	・活動する場所を分けている。	・令和3年1月より、広いスペースを確保できる施設に移転した。
	2 職員配置数は適切であるか	100%	0%	0%		
	3 生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	100%	0%	0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	・建物の構造上、広いスペースが取れていない。トランポリンやテープで示して活動の場を限定しながら行っている。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	89%	11%	0%	・振り返りは毎日行っている。グループ共通のSNSで情報共有を行っている。	・リスクヘッジと指導の改善のための振り返りと改善は朝礼で広く職員が参加して毎日行っている。更に振り返りを充実させる。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	0%	100%		・実施に向けて実施方法の検討と課題を整理し、実施する。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%		
適	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%		
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	22%	78%	0%	・標準化されたアセスメントツールの導入を計画している。	・簡便であるが、効果的に活用できるアセスメントツールを準備・活用する。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%		

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11%	78%	11%	・送迎等があり、全職員とはできていないが、翌日の朝礼で情報共有を行っている。	・夕礼に参加可能な職員で行い、当日中の支援の振り返りを行い、気付いた点などを共有する。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	63%	38%	0%	・個別支援計画の目標等を踏まえた記録化と改善の実施に取り組中である。	・ADLに関することを主として、日々の記録を取り、支援の検証・改善に生かす。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%		
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	89%	11%	0%	・個別支援計画作成に関わる職員が参加して、個別支援計画の作成に生かしている。	・事業所内の情報の共有と周知の仕方を見直す。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	89%	11%	0%	・要対協対象事例について、関係機関と連携した支援を実施している。	・事業所内の情報の共有と周知の仕方を見直す。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	44%	56%	0%	・該当事例がないが、関係機関等と連絡体制を整えている。	・該当事例が通所する場合に、関係機関と連携できる体制を整えて支援に当たる。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	67%	33%	0%	・該当事例がないが、協力医療機関等と連絡体制を整えている。	・該当事例が通所する場合に、主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えて支援に当たる。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	78%	22%	0%	・該当事例について実施したり、今後実施する予定である。	・該当事例について、さらに充実した連携を図っていく。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	89%	11%	0%	・該当事例について実施している。	・該当事例について、さらに充実した連携を図っていく。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	89%	11%	0%		・今年度個別ケースについて助言を受けているが、次年度は研修の機会を設ける。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22%	22%	56%	・感染症の流行に鑑み、実施可能な範囲を探っている。	・今後交流の手段を工夫し、実施していく。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	67%	11%	22%	・今後の参画を検討中である。	・参加体制を検討し、実施していく。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%		
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	100%	0%	0%		
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%		
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	0%		
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	・事業所内相談や送迎時の保護者との懇談を実施して対応している。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%	0%	0%		
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%		
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%		
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	0%		
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%		
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	13%	25%	63%	・今年度はコロナで積極的に招待等は行っていない。見学希望等は感染予防を行い、受けている。 ・今年度はコロナのため地域に開かれた事業所等、活動の働きかけを行っていない。	・地域に開かれた運営の実現に向けて、実施方法を工夫していく。
非常時などの	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	0%		
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	78%	22%	0%	・現在、実施中である。	・様々な想定の下に訓練を実施していく。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	0%		
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	89%	11%	0%	・保護者様からアレルギーについては聴き取りを必ず行っている。	・食物アレルギーを子どもに応じて明確にし、提供することがないように注意している。引き続き、留意して取り組む。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
対応	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	・ヒヤリハットは行っている。書類にも残しており、共有を強化していきたい。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	89%	0%	11%	・該当事例がない。どのような場合人身体拘束を行うのかについて事業所内で研修を行った。	・身体拘束を行う場合の手続きと対応について、研修を重ねていく。